

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。				
	<input checked="" type="checkbox"/> ①生産現場における課題を解決するためのツール <input checked="" type="checkbox"/> ②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ③事務における課題解決ツール <input checked="" type="checkbox"/> ④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑤自社製品をIoT化するためのツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑥データの活用全般に関わるツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑦人材育成の観点で活用できるツール				
ツール名	Autodesk Fusion 360				
候補者	(フリガナ)フジムラ ユウジ	他 名	企業名/学校名	(フリガナ)	
	藤村祐爾		団体名/個人名	オートデスク株式会社	
企業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 大企業	所在地	中央区晴海1-8-10 晴海トリトンスクエア X24F	開発形態	<input checked="" type="checkbox"/> 既存のモノを利用
	<input type="checkbox"/> 中小企業			<input type="checkbox"/> 新規開発	
	<input type="checkbox"/> 学生			開発費用	<input checked="" type="checkbox"/> 分からない
	<input type="checkbox"/> その他 ()			<input type="checkbox"/> 円	

ツールのPRポイント

◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内

Autodesk Fusion 360は、米国を本拠地としたAutoCADに代表される製品を提供するオートデスク社による最新の3D CADソフト製品です。価格を従来のCADの20分の1程度に抑えつつ、普及の進む3Dプリンターなどにも対応した最新のものづくりやIoTに対応した機能を多数備えています。従来のCADでは、専用機能を備えるたびに製品の追加購入が必要でしたが、Fusion 360は、3Dモデリング、CAM、CAE、レンダリング、情報共有といった豊富な機能を単一ソフトに統合しています。

◎導入容易性やコストパフォーマンス ※300字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのこういった効果が期待できるか)

Fusion 360の価格は35400円/年(税別)と、従来、CAD専門製品の100万円相当の機能を備えつつ、現在の変化の激しい多品種少量生産にあった機能を提供しています。

世界では、2次元CADから3次元CADに置き換わりつつある中、中小企業も将来を見越して、3次元 CADを導入することで、設計ならびに試作までの迅速化を図ることができると想定されます。3次元で設計することにより、各パーツの干渉関係や、公差を判断しやすくなり、設計のミスを減らすことができます。また必ずしも設計に精通していない発注者からのニーズをくむことや、インターネット上での情報共有や意見交換が可能となるため、設計変更にも迅速に対応できることにより、納期の短縮にも繋がります。

また、Fusion 360は、他製品や他社CADによる様々なネイティブフォーマットを取り込むことが可能です。つまり、CADファイル変換機能にも優れているため、中小企業が取引先に合わせて、複数の異なるCADを購入する必要もなくなります。

◎導入波及性や有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等)

Fusion 360はクラウドをプラットフォームとしているため、設計データの確認と、データの生成時にも威力を発揮します。自社内ならびに取引先との多品種少量生産の際に発生する図面の確認作業はインターネット越しに行えるため、確認作業の迅速化を可能にします。IoTなどで重要性を帯びてくる製品化時の視覚的訴求効果の事前確認などのCG化作業も、PCの負荷を最小限にするサービスも付帯しています。さらに、シミュレーションなどの機能もクラウドのパワーを活用するため、インストールするPCの機能は最小限ですむ特長もあります。事前に設計段階でしっかりと取引先や社内関係者との合意を行うことができ、効率的な生産につなげることができます。関係者が確認を行う際には、必ずしもFusion 360をインストールする必要がなく、イメージの確認だけであれば、インターネットのブラウザから確認作業を行うことができ、現場のCAD作業者の確認作業の負担を最小限にすることができます。データはクラウド上に保存されるため、万一PCが破損した場合においても他のPCから安全にデータを取り出すことができます。

◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内

Fusion 360は、パソコンにインストールして利用する、3D CAD ソフトウェアです。取り扱い説明書については、Fusion 360のソフトウェア上からオンラインで呼び出せる形で閲覧できるほか、使い方について学習できる書籍がすで出版されています。

技術的に疑問があれば、オートデスク公認の掲示板を通じて、過去の質問者からの内容が閲覧できるほか、追加費用を支払うことなく、技術サポートの質問を掲示板に投稿することもできます。

オートデスク株式会社からは日本人向けの学習のためのポータルサイトも用意されています。さらに、2017年1月までは、Fusion 360の機能を体験できるOpen Doorハンズオン講習会が無償でオートデスク公認の全国各地の研修施設において無償で提供されています。さらに習熟を求める方向けには、有償の講習会も提供されます。

Fusion 360は、より多くの方がものづくりに取り組めるよう、直感的な操作で設計データを作成できるように考慮されていますが、加えて数々の無償で学べる情報や機会が用意されています。

記載事項チェック欄

印刷時に枠内に文字が収まっているか。

(様式2)「案件の自由記述及び、概要図・写真」

◎自由記述 ※1500字以内 導入事例・実績、導入支援体制(有れば)等記載、その他概要図、写真の貼付も可 ※4点

Autodesk Fusion 360は、世界中で利用者が急増している3D CADソフトウェアです。利用者は学生、教育機関から、製造業の現場、さらにスタートアップのような小規模グループでの運用実績があります。

導入事例につきましては、Autodesk Fusion 360の特徴の一つである、多機能性を存分に発揮し、ある企業さまでは既存CADからの乗り換え、別の企業さまでは切削加工などの業務拡張を目的に、CAMツールとしてご導入いただいております。今までは別途数百万円をかけて解析ツールを導入することに二の足を踏んでいた様なお客様でも、安価に解析を行うことができるようになり、多額の投資を行う前に、本当に企業にとって解析のニーズがあるのかを判断されるためにご利用されているケースもあります。中小企業の経営者の方々にとっては設備投資の負担は小さくありませんので、コストを抑えながら最大限の業務拡張性をもたせることや、設備投資リスクを抑えながら新しいモノづくり方法を試すことができるメリットは計り知れないと考えます。

日本国は、ユーザーの数で言えば米国に次いで世界第2位のユーザー数を抱えており、2年前に比べて、ユーザー数の伸び率は5倍以上となっています。国内での伸び率をみると、1年前の15倍ほどに伸びており、1~2年後には相当数のユーザーを抱える3D CADソフトウェアとなります。米国では既に業界の十数パーセントを数年の内に達成しており、加速度的な成長を記録しています。これは単にソフトウェアが安価であるということではなく、「機能面での優位性が、価格を遥かに凌駕するバリューがある」といったユーザーからのフィードバックに明らかに表れています。

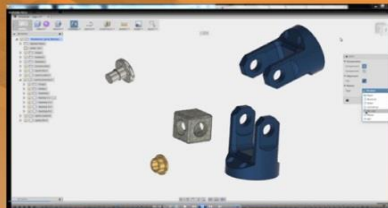
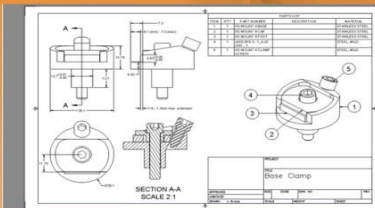
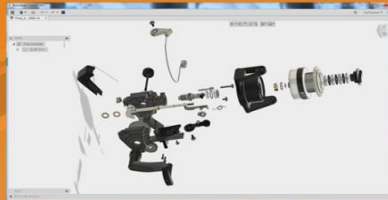
Autodesk Fusion 360のユニークな点の一つに、このソフトウェアが既存のモノづくりの仕組みを大きく変えることなく、ユーザーを自然的に次世代のモノづくりへとリードできる点にあることです。その一つにVRへの対応、拡張性をも考慮にいたれた開発行っていることがあげられます。VRは製造業でも今後一般的な技術としてとらえられることになると言われており、今からソフトウェアの規格を次世代の仕組みに合わせておくアドバンテージは、今日、明日といった単位ではなく、今後10年、15年といったサイクルでのモノづくりに対応できることを意味します。オートデスクが提供するソフトウェア群は、製造業のみならず、CGや、ゲーム、建築に土木と様々な業界で活用されており、それら他業種間でも3Dデータをやり取りすることが想像される未来においても、追加投資をすることなく、中小企業のビジネスを拡大させる大きな利点となりえると考えます。

導入支援体制については、オートデスクの提供するサポートサービスや、トレーニングプログラムに加え、パートナー企業によるトレーニング、書籍、オンライン動画など様々なスタイルの習得方法に加え、企業にエンジニアを派遣してコンサルティングする仕組みも整えております。



設計

実際に求められる設計要件を満たす3Dデータを作成。Fusion 360では、T-Splineモデリング、ソリッドモデリング、サーフェスモデリング、アセンブリ、図面作成機能を備えていますので、設計要件を満たす3Dを作成することができ、加えて、アニメーションによる挙動チェックも可能です。



記載事項チェック欄

印刷時に枠内に文字が収まっているか。

図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

Autodesk Fusion 360

ひとことPRコメント(15文字以内)

設計全てを繋ぐCADを低価格で

参考Webページ(URL)

www.autodesk.co.jp/products/fusion-360/overview

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	オートデスク株式会社	
住所	〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワー X 24階	
電話番号	03-6221-1790	
メール	info.fusion360@autodesk.com	
ホームページ	www.autodesk.co.jp/	
担当者名	藤村祐爾	(ふりがな ふじむらゆうじ)